



平成 25 年 1 月 31 日

各位

会 社 名	株式会社ハマキョウレックス
代表者名	代表取締役社長 大須賀 秀徳 (コード:9037、東証第一部)
会 社 名	SG ホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役会長兼社長 栗和田 榮一

**株式会社ハマキョウレックスと、佐川グローバルロジスティクス株式会社の国内 3PL 事業との統合、
及び株式会社ハマキョウレックスとSGホールディングス株式会社の
資本・業務提携に関する基本合意書の締結について**

株式会社ハマキョウレックス(以下「ハマキョウレックス」といいます。)と SG ホールディングス株式会社(以下「SG ホールディングス」といいます。)は、平成 25 年 1 月 31 日開催の取締役会において、ハマキョウレックスと、SG ホールディングスの子会社である佐川グローバルロジスティクス株式会社(以下「佐川グローバルロジスティクス」といいます。)の国内 3PL 事業 ※との統合(以下「本統合」といいます。)を柱とする、ハマキョウレックスと SG ホールディングスの資本・業務提携(以下「本戦略的提携」といいます。)に関する基本合意書の締結について決議し、同日付にて基本合意書の締結をいたしました。

両社は、本合意書に基づき、本戦略的提携の具体的内容につきまして、今後検討を開始してまいります。

※ 3PL 事業

荷主に対して物流改革を提案し、包括して企業活動における物流・SCM 業務等を受託(アウトソーシング)するサービスのこと。

1. 本件の目的

ハマキョウレックスは 3PL 事業に関する 20 年以上の長い歴史と実績で培った経験とノウハウを活かし、効率的かつ効果的な物流改革を全国に展開してきました。「日々収支」「全員参加」「コミュニケーション」をキーワードに掲げ、質の高い物流サービスの提供を通じて、更なる高みを目指すべく、全社一丸となって取り組んでおります。

SG ホールディングスは中期経営計画「Second Stage Plan」の経営ビジョンに基づき、1. 宅配便事業における収益基盤の一層の強化、2. 重点事業への経営資源の集中により第 2 第 3 第 4 の柱事業化を加速、3. 社会の変化・顧客ニーズに迅速に対応し、事業化を推進、4. 人材の拡充・育成と、多様な人材の能力が発揮できる環境整備、5. 社会的な信頼度・評価の向上と共感を得る活動、を定め、鋭意取り組みを進めています。

両社が属する物流業界は、先行き不透明な世界経済情勢、国内物流市場の縮小等、厳しい事業環境が続いていることに加え、物流各社間の競争は限られた成長機会を求めて益々激しさを増してきております。このような経営環境の下、中長期的な成長を実現するためには、従来の事業戦略の枠に囚われない取組みが求められており、これまでにない企業間の密接な連携もその選択肢の一つと考えております。ハマキョウレックスとSGホールディングスは中長期的な成長に対する危機感を共有すると共に、現状を打破すべく互いの強みを最大限に活かす可能性を認識し、将来の競争優位性を確立することを目標として提携協議を開始するに至りました。

両社は、成長領域である3PL事業において国内トップクラスを目指すべく、両社の経営資源を結集し、強固な競争基盤の確立を目指します。具体的には、以下の効果が期待できると考えております。

①両社グループ総合力を活かした相乗効果の発揮

両社及び各グループ会社の既存得意事業分野を組み合わせ、相互補完することで、あらゆる業種・品目を含む企業物流の上流から下流、動脈(基幹輸配送)から静脈(回収物流)まで一貫して管理可能な事業体制を実現して参ります。

両グループには、ハマキョウレックスと佐川グローバルロジスティクスの3PL事業をはじめ、ハマキョウレックスには貨物自動車運送事業、SGホールディングスには主要事業であるデリバリー事業、大型・規格外荷物の配送、物流不動産の管理・運用・開発、決済代行業務、人材派遣、百貨店納品代行、トラック等の車両整備/補修を行う事業会社があり、多様な市場に対して横断的に展開しております。

これら事業会社の強みを相互に組み合わせることにより相乗効果を創出し、従来以上の企業価値向上に努めます。

②豊富な顧客層の相互活用

SGホールディングスグループは宅配便市場において大規模な市場シェア、非常に多様な顧客層を有しております。特に顧客層に関しては、日本市場における各産業のトップクラス企業を荷主として、長期間安定的に取引関係を継続させて頂いている実績もあります。

SGホールディングスが築いてきた優良な顧客基盤であるトップクラスの顧客企業に対して、ハマキョウレックスの有するビジネスノウハウを基にした優れた提案を行い、激しい競争環境を勝ち抜くためのロジスティクス・パートナーとして、顧客とともに発展し続ける3PL事業者を目指します。

2. 本統合の概要及び戦略的提携

(1)本統合の概要

①本統合の形態

今後両社協議の上で決定いたします。

②本統合の対象範囲

SGホールディングスグループの国内3PL事業は、佐川グローバルロジスティクス及び佐川グローバルロジスティクスの100%子会社である佐川ロジスティクスパートナーズ株式会社にて営まれております。従いまして、ハマキョウレックス、佐川グローバルロジスティクスの国内事業部分及び佐川ロジスティクスパートナーズ株式会社を対象範囲とします。

③本統合の統合比率

本基本合意書の締結以降、デューデリジェンス手続を経て、外部機関の評価も踏まえ、両社協議の上で決定いたします。

(2) ハマキョウレックスとSGホールディングスの本戦略的提携

本統合に伴い、SGホールディングスはハマキョウレックス株式の一部を取得する予定です。SGホールディングスによるハマキョウレックス株式の取得株式数と方法については、今後両社協議の上で決定致しますが、ハマキョウレックス株式は引続き上場維持を予定しております。

なお、本件に関する詳細内容及び今後の統合に係る具体的日程につきましては、今後両社での協議が整い次第、改めてお知らせいたします。

以上

(参考資料)

(1).ハマキョウレックスの概要

(1) 名 称	株式会社ハマキョウレックス	
(2) 所 在 地	静岡県浜松市南区寺脇町 1701 番地の 1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 大須賀 正孝 代表取締役社長 大須賀 秀徳	
(4) 事 業 内 容	物流センター事業、一般貨物自動車運送事業	
(5) 資 本 金	4,045 百万円(平成 24 年 3 月 31 日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 46 年 2 月 1 日	
(7) 発 行 済 株 式 数	8,356,000 株(平成 24 年 3 月 31 日現在)	
(8) 決 算 期	3 月 31 日	
(9) 従 業 員 数	(連結) 社員 4,054 名、臨時雇用者 5,992 名(平成 24 年 3 月 31 日現在)	
(10) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	15.77%
	エムエフカンパニー株式会社	13.82%
	BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND(PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFO(常任代理人 株式会社三菱東京UFJ 銀行))	8.32%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4.57%
	大須賀 正孝	2.99%
	大須賀 秀徳	2.96%
(11) ハマキョウレックスと SG ホールディングス及び佐川グローバルロジスティクスとの関係		
資 本 関 係	該当事項はありません。	
人 的 関 係	該当事項はありません。	
取 引 関 係	ハマキョウレックスと SG ホールディングス及び佐川グローバルロジスティクスとの間には特筆すべき取引関係はありません。ハマキョウレックスは、SG ホールディングスの連結子会社である佐川急便株式会社に対して一部の運送業務を委託しておりますが、これ以外にハマキョウレックスの関係者及び関係会社と SG ホールディングスの関係者及び関係会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	
(12) 最近3年間の経営成績及び財政状態		

決算期	平成 22 年 3 月期 (連結)	平成 23 年 3 月期 (連結)	平成 24 年 3 月期 (連結)
純資産(百万円)	21,566	24,826	28,382
総資産(百万円)	81,158	85,283	85,164
1株当たり純資産(円)	2,245.82	2,554.02	2,929.91
売上高(百万円)	78,273	85,565	89,935
営業利益(百万円)	4,955	5,796	6,528
経常利益(百万円)	5,023	6,045	6,552
当期純利益(百万円)	2,396	2,836	3,423
1株当たり当期純利益(円)	286.92	339.57	409.84
1株当たり配当金(円)	32.00	36.00	38.00

(2).SG ホールディングスの概要

(1) 名 称	SG ホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	京都市南区上鳥羽角田町 68 番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 栗和田 榮一	
(4) 事 業 内 容	グループ経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務	
(5) 資 本 金	11,383 百万円(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	平成 18 年 3 月 21 日	
(7) 発 行 済 株 式 数	(普通株式)106,732,400 株(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
	(優先株式)22,000,000 株(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
(8) 決 算 期	3 月 20 日	
(9) 従 業 員 数	(連結) 70,898 名(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
(10) 大株主及び持株比率	SG ホールディングスグループ従業員持株会	30.5%
	新生興産株式会社	11.8%
	SG ホールディングスグループ役員持株会	9.0%
	栗和田 榮一	5.0%
	公益財団法人佐川美術館	4.9%
(11) SG ホールディングスとハマキョウレックスとの関係		
資 本 関 係	該当事項はありません。	
人 的 関 係	該当事項はありません。	
取 引 関 係	SG ホールディングスとハマキョウレックスとの間には特筆すべき取引関係はありません。SG ホールディングスの連結子会社である佐川急便株式会社は、ハマキョウレックスより一部の運送業務を受託しております	

		が、これ以外に、SG ホールディングスの関係者及び関係会社とハマキョウレックスの関係者及び関係会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。

(12) 最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成 22 年 3 月期 (連結)	平成 23 年 3 月期 (連結)	平成 24 年 3 月期 (連結)
純資産(百万円)	127,084	139,626	143,818
総資産(百万円)	560,470	554,261	568,470
1株当たり純資産(円)	1,177.74	1,292.49	1,331.82
売上高(百万円)	888,133	894,346	881,134
営業利益(百万円)	30,278	30,335	29,541
経常利益(百万円)	26,728	26,887	26,448
当期純利益(百万円)	10,279	14,227	6,104
1株当たり当期純利益(円)	94.14	130.10	53.39
(普通株式)1株当たり配当金(円)	10.00	15.00	18.00
(優先株式)1株当たり配当金(円)	10.50	15.50	18.50

(3).佐川グローバルロジスティクスの概要

(1) 名 称	佐川グローバルロジスティクス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都品川区勝島一丁目 1 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 上岡 亨	
(4) 事 業 内 容	ロジスティクス事業、国際貨物事業	
(5) 資 本 金	2,876 百万円(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 55 年 9 月 18 日	
(7) 発 行 済 株 式 数	1,898,954 株(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
(8) 決 算 期	3 月 20 日	
(9) 従 業 員 数	4,848 名(平成 24 年 3 月 20 日現在)	
(10) 大株主及び持株比率	SG ホールディングス株式会社	99.9%
	佐川林業株式会社	0.1%
(11) 佐川グローバルロジスティクスとハマキョウレックスとの関係		
資 本 関 係	該当事項はありません。	

人 的 関 係	該当事項はありません。
取 引 関 係	佐川グローバルロジスティクスとハマキョウレックスとの間には特筆すべき取引関係はありません。また、佐川グローバルロジスティクスの関係者及び関係会社とハマキョウレックスの関係者及び関係会社との間にも、特筆すべき取引関係はありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

(12) 最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成 22 年 3 月期 (単体)	平成 23 年 3 月期 (単体)	平成 24 年 3 月期 (単体)
純資産(百万円)	14,344	15,845	15,495
総資産(百万円)	26,195	26,064	24,973
1株当たり純資産(円)	7,553.95	8,344.44	8,160.08
売上高(百万円)	64,298	46,542	46,429
営業利益(百万円)	3,084	766	1,092
経常利益(百万円)	3,220	908	1,213
当期純利益(百万円)	1,683	2,107	389
1株当たり当期純利益(円)	886.32	1,109.74	204.89
1株当たり配当金(円)	189.00	319.00	389.00

※1 当該会社は連結指標等を作成しておらず、子会社である佐川ロジスティクスパートナーズ株式会社の指標を単純合算した場合、純資産 15,671 百万円、総資産 25,633 百万円、売上高 48,716 百万円、営業利益 1,198 百万円、経常利益 1,317 百万円、当期純利益 462 百万円となります(平成 24 年 3 月 20 日現在)。

※2 上記は非承継対象である国内 3PL 事業以外の事業も含まれています。分割する資産、負債の項目および金額は、今後、両社協議のうえ、分割する資産額等を確定する予定です。